



独立行政法人大学入試センター

組織の概要について
(令和7年度新規採用職員向け)

大学入試センターの

1. 主な業務

2. 特色と魅力

3. 事務組織

1. 主な業務

- ① 大学入学共通テスト※の実施・運営
- ② 入試に係る調査研究
- ③ 大学に関する情報の提供

※これまでの大学入試センター試験に代わって
令和2年度(令和3年度入学者選抜)から実施

大学に入学を志願する者に対し大学が共同して実施することとする試験に関する業務等を行うことにより、大学の入学者の選抜の改善を図り、もって大学及び高等学校における教育の振興に資することを目的とする。

(独立行政法人大学入試センター法第3条)

2. 特色と魅力

- ① 社会からの関心が高い
- ② わが国最大の大規模試験を実施・運営
- ③ 一体感・緊張感・達成感を味わえる
- ④ 全職員と知り合えるコンパクトな組織

①社会からの関心が高い



大学入学共通テストの出願受付の様子

②わが国最大の大規模試験を実施・運営

《試験会場は日本全国》

〈事前説明会〉

高校関係者、大学入試担当者

〈試験当日・実施後〉

採点答案数 : 約3,467,000枚

成績提供 : 約1,638,000件



③一体感・緊張感・達成感を味わえる

電車の遅延

受験者約**46万**人

急病者対応

全国約**660**試験場

大学入試センター

(試験当日の様子)



報道機関

文部科学省

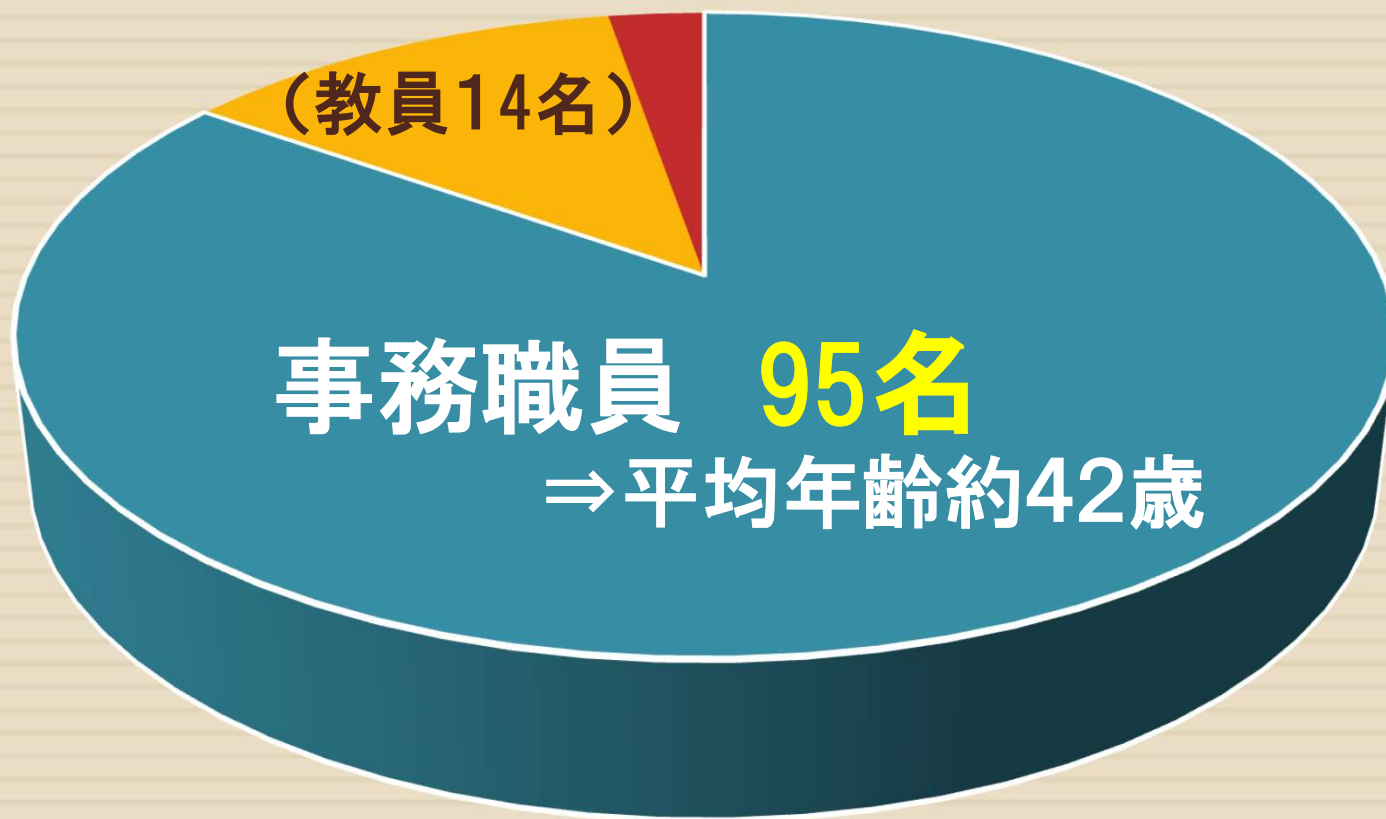
④全職員と知り合えるコンパクトな組織

役職員数(令和7年7月1日現在) **112名**

(役員3名)

(教員14名)

事務職員 **95名**
⇒平均年齢約42歳



3. 大学入試センターの組織

事務組織

総務部

センター全体の
マネジメント

総務課

財務課

試験企画部

入学者選抜方法に
関する業務

試験企画課

事業部

大学入学共通テスト
の実施に関する業務

事業第一課

事業第二課

事業第三課

研究組織

研究開発部

入学者選抜方法に
関する研究

高大接続
研究部門

試験技術
研究部門

大学入学共通テストの実施に関する業務

大学入試センターは、「共通第1次学力試験」、「大学入試センター試験」、「大学入学共通テスト」と、日本の大学入学選抜の大規模試験の実施に関する業務を、約50年間にわたり行っています。

志願者のスケジュール

7月～

マイページの作成

出願手続のために共通テスト出願サイトにマイページを作成します。

12月～

受験票の取得・印刷

共通テスト出願サイトのマイページから受験票を取得・印刷し、試験当日に持参する必要があります。

1月～

志望大学への出願等に係る手続

大学入学共通テストを利用する選抜に出願する場合、成績請求情報を志望大学へ提供するための手続を行います。

9月～

出願内容の登録・検定料等の支払い

共通テスト出願サイトのマイページから出願内容の登録を行います。志願者情報の登録、顔写真のアップロード、受験教科等の登録を行い、検定料等を支払うと出願が完了します。

共通テスト受験

指定された試験場で共通テストを受験します。

4月～

成績の閲覧

出願時に成績の閲覧を希望した志願者は、4月以降の一定期間、共通テスト出願サイトのマイページから成績を閲覧できます。

試験企画課

▶ 共通テストの企画・立案

国立、公立、私立大学関係者や高等学校関係者等で組織する「大学入学共通テスト企画委員会」をはじめとする各種委員会等を置き、共通テストの企画・立案に関して調査・審議しています。



事業第二課

▶ 試験問題の印刷・輸送

印刷・輸送における安全で確実な輸送体制の確保及び秘密の保持を徹底しています。
試験問題冊子や解答用紙等は、堅固なセキュリティを確保の上で印刷を行った後、安全で確実な輸送体制のもと大学入試センターから試験場の大学に輸送しています。
大学に対して、秘密保持など輸送時の留意点を周知徹底するほか、万が一のトラブル発生時でも迅速に対応できるよう緊急時の体制を整えています。



事業第一課

▶ Web出願処理

出願の受理やシステム上の処理などを行います。



事業第三課

事業第三課

▶ 試験場の指定

各志願者の試験場は、原則として都道府県を単位とする試験地区に基づき設定した試験場の中から、大学入試センターが、志願者数の分布や使用施設の収容数等を考慮し指定します。



事業第一課

事業第三課

▶ 受験票の発行

12月上旬頃までに受験票を発行します。受験票には、試験場や登録教科等が表示されます。

全員

▶ 共通テスト実施当日の業務

共通テスト実施当日は、全国各地の実施大学と緊密な連携体制を敷いています。
大規模共通試験を適切に実施するため、大学入試センターが作成した各種マニュアルに基づき、全国で数多くの大学教職員が試験の運営(本部作業、試験監督、受付、警備等)を担当します。



共通テスト当日の試験室(東京大学本郷試験場)

事業第三課

▶ 採点

受験者の答案等は、すべて大学入試センターに返送されます。答案は、OMR(光学式マーク読取装置)を用いて、約4日間かけて読み取った上で採点します。



OMR(光学式マーク読取装置)

事業第三課

▶ 試験成績の各大学への提供

共通テスト利用大学からの成績請求に基づき、受験者の共通テストの成績を提供しています。



事業第二課

▶ 試験問題の外部評価と自己点検・評価

問題の質を高めるため、各年の試験終了後、問題ごとの正答率などの詳細な分析を基に、高等学校教員等・教育研究団体による外部評価と問題作成者による自己点検・評価を実施し、その評価結果を次年度以降の問題作成に活用しています。
評価結果については、各教科の正答率や得点分布などとともに問題評価・分析委員会報告書として公表しています。

高等学校教員等
教育研究団体



外部評価

問題作成者

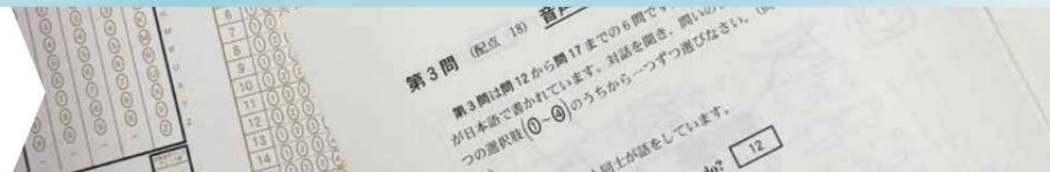


自己点検・評価

事業第二課

▶ 試験問題の作成・点検

共通テストは、大学入学志願者が大学で学ぶために必要な能力を有しているかを各大学が把握することができるよう、高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを目的としており、良質な問題を作成することは大学入試センターの重要な使命です。
大学入試センターは、試験実施の約2年前に「問題作成方針」を策定し、公表します。この問題作成方針に基づいて、問題作成や点検が行われています。各分野の専門性を有する国立、公立、私立大学の教員等が問題作成や点検に携わっています。
試験終了後には問題に関する外部評価、自己点検・評価を行い、良質な問題の作成に取り組んでいます。



ご静聴ありがとうございました。

【本資料、要覧、採用スケジュール、採用面接の予約方法等】

大学入試センターHP 採用案内

URL : <https://www.dnc.ac.jp/disclosure/saiyou/index.html>

【本件問い合わせ先】

総務部総務課人事・人材係

TEL 03-5478-1215（直通）

